

# 鳥獣害対策を実施する農家を支援します

農林水産課農林係 TEL 25-1231

4月1日より、農業者などを対象に、鳥獣害防止に必要な電気柵・防護柵・防護網の購入費補助の受付を開始します。

**対象** 市内に住所を有するかたで、所有または耕作する市内の農地（家庭菜園を含む）に電気柵・防護柵・防護網を設置し、鳥獣被害を防止するかた。

**補助金額** 防護柵用資材購入額の2分の1（上限5万円）

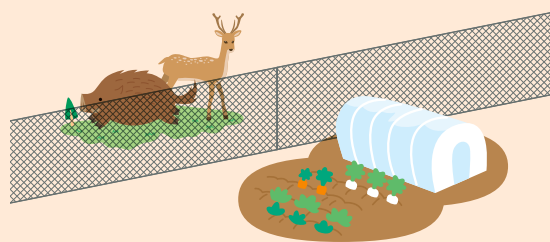
**対象経費** 防護柵資材購入に係る経費（資材代のみ）  
※設置に係る工事費や手数料、運送料は対象外

**申込方法** 農林水産課農林係、各連絡所窓口、市ホームページにある交付申請書に必要事項を記入のうえ、位置図・収支予算書・防護柵用資材費の見積書の写しを添付し、農林水産課農林係または各連絡所へ提出してください。くわしくは、農林水産課農林係まで問い合わせてください。

**注意事項** ・当該年度にこの要綱による補助金の交付を受けているかたは対象となりません（年度1回限り）。  
・交付決定までには一定の期間を要します。また、予算に限りがありますので、補助金の申し込みを検討されているかたは、防護柵用資材を購入する前に連絡してください。



市ホームページ  
(ダウンロード)



タイラギガイは三角形の大型の二枚貝で、尖った殻の先端を海底に突き刺すように立っていることから「立貝」とも呼ばれます。海底で6〜7年という長い年月をかけ、約30cmにまで育ちます。国内で食用とされる二枚貝の中では最も大型で、よく似たホタテガイよりも高級品として扱われています。鳥羽市では、漁師さんが潜水する漁法で水揚げされています。



タイラギガイ

王様」とも称され、引き締まった身の歯ごたえと濃厚なうま味が魅力です。特に鳥羽のタイラギガイは、伊勢湾の豊富な栄養を含んだ潮流の中で育つため、貝柱は大ぶりで甘みが強く、身も引き締まっています。表面をあぶるとさらに歯ごたえや甘みが増すため、バター焼きや天ぷらなどで食べると抜群です。

また、タイラギガイの中には、高確率で「カクレエビ」というエビが寄生しています。寄生エビと言っても食べても問題なく、むしろ美味だそうです。基本的にタイラギガイは殻を剥かれた状態で流通するので、カクレエビに出会うことはなかなかありません。もしタイラギガイを殻ごと入手する機会があれば、このかわいいた目の「カクレエビ」もぜひ探してみてください。



カクレエビ

鳥羽市が誇る四季折々の「鳥羽さかな」を漁協さんご紹介！

4月

旬の

鳥羽さかな

vol. 16

観光商工課観光係  
TEL 25-1157  
農林水産課水産係  
TEL 25-1167